

対象疾患名(がん腫)	大腸・直腸がん(進行・再発)
レジメン名	FOLFIRI+PANI

1クール期間	2週間	総クール数	再発・進行:規定なし
抗癌剤	1日投与量	day1	
パニツムマブ	6 mg/kg	○	
イリノテカン	150 mg/m ²	○	
レボホリナート	200 mg/m ²	○	
5FU(急速静注)	400 mg/m ²	○	
5FU(持続静注)	2400 mg/m ²	○(46時間持続)	

投与スケジュール

ルート	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
ルートキーブ	生理食塩液100mL				
Rp1	パロノセトロン点滴静注バッグ(0.75mg/50mL/B) ホスネツピタント点滴静注(235mg/10mL/V) デキサメタゾン注射液(6.6mg/2m/V)	1袋 1瓶 1瓶	点滴	30分	day1
Rp2	生理食塩液(100mL/V) ◆パニツムマブ注	1袋 6mg/kg	点滴	60分	day1
Rp3	生理食塩液(50mL/V)	1瓶	点滴	フラッシュ 15分で	day1
Rp4	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆イリノテカン注	1袋 150mg/m ²	点滴	2時間	day1
Rp5	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆レボホリナート注	1袋 200mg/m ²	点滴	2時間	day1
Rp6	生理食塩液(50mL/V) ◆フルオロウラシル注	1瓶 400mg/m ²	点滴	全開	day1
Rp7	(全量100mLに調整) 生理食塩液(100mL/V) ヘパリンナトリウム注N(1万単位/10mL/V) ◆フルオロウラシル注	1瓶 1mL 2400mg/m ²	静脈内局所持続注入(シェアフューザー)	約46時間 (2mL/H)	day1(～3)

注意事項1

吐き気予防:(デキサメタゾン)の服用 ※ホスネツピタントの代わりにアプレピタント内服を使用することもある

イリノテカンによる相互作用:グレープフルーツジュース禁止(骨髄機能抑制。下痢等の副作用が増強するおそれあり)

セント・ジョーンズ・ワート禁止(効果低減するおそれあり)

下痢時は乳酸菌を含むヨーグルトなどは避ける

皮膚障害予防セット(抗生物質約6週間内服+ヘパリン類似物質外用+顔・体・頭用ステロイド外用)

パニツムマブによる皮膚障害の予防:保湿・保清・保護